

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 5月14日

宮崎地方裁判所民事部

裁判所書記官 石 本 正 常

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 5月28日から 令和 8年 6月 4日まで
開札期日	日 時 令和 8年 6月11日 午前 9時30分 場 所 宮崎地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 6月25日 午前 9時50分 場 所 宮崎地方裁判所民事部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを 令和 8年 5月14日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 宮崎市桜ヶ丘町 |
| | 地 番 | 4 1 番 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 2 9 1 . 6 4平方メートル |
| 2 | 所 在 | 宮崎市桜ヶ丘町 4 1 番地 |
| | 家屋 番号 | 4 1 番 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 軽量鉄骨造鉄板葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 1 0 4 . 5 6平方メートル
2階 2 6 . 8 3平方メートル |

物件明細書

令和 8年 4月15日

宮崎地方裁判所民事部

裁判所書記官 石本正常

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実とそれに基づく法律判断に関して、執行裁判所の裁判所書記官の一応の認識を記載したものであり、関係者間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります。）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありません。また、記載されている事実や判断も要点のみの簡素なものですので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」もご覧ください。

- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」をご覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。また、BIT（不動産競売物件情報サイト）の「お知らせ」ページからダウンロードが可能です。

物 件 目 録

- 1 所 在 宮崎市桜ヶ丘町
地 番 41番
地 目 宅地
地 積 291.64平方メートル
- 2 所 在 宮崎市桜ヶ丘町 41番地
家屋 番号 41番
種 類 居宅
構 造 軽量鉄骨造鉄板葺2階建
床 面 積 1階 104.56平方メートル
2階 26.83平方メートル

令和8年(ケ)第1号
令和8年2月3日受理
令和8年3月3日提出

現況調査報告書

宮崎地方裁判所
執行官 佐藤 浩二

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | | |
|---|---------------------------|-----------------------|---|
| 1 | 所
地
地
地 | 在
番
目
積 | 宮崎市桜ヶ丘町
41番
宅地
291.64平方メートル |
| 2 | 所
家屋番
種
構
床面積 | 在
号
類
造
積 | 宮崎市桜ヶ丘町 41番地
41番
居宅
軽量鉄骨造鉄板葺2階建
1階 104.56平方メートル
2階 26.83平方メートル |

不動産の表示	「物件目録」のとおり
住居表示	桜ヶ丘町3番12号
土地	物件1
現況地目	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地 <input type="checkbox"/> 公衆用道路 <input type="checkbox"/>
形状	<input type="checkbox"/> 公図のとおり <input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 土地所有者A <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり
下記以外の建物(目的外建物)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある
その他の事項	・本土地の北側は市道(桜ヶ丘3号線)及び西側は市道(桜ヶ丘13号線)に接する。 ・本土地の南西側部分にカーポート(写真①)、東側部分に簡易物置(写真⑤)が存在する。
建物	物件2
種類、構造及び床面積の概略	<input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である <input type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点異なる(<input type="checkbox"/> 主たる建物 <input type="checkbox"/> 附属建物) <input type="checkbox"/> 種類: <input type="checkbox"/> 構造: <input type="checkbox"/> 床面積:
物件目録にない附属建物	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある { 種類: 構造: 床面積:
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 建物所有者A <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が、本建物に家族とともに居住して占有している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり
上記以外の敷地(目的外土地)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)
その他の事項	
執行官保管の仮処分	<input checked="" type="checkbox"/> ない
土地建物の位置関係	<input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(2枚目)

関係人の陳述等	
陳述者(当事者との関係)	陳述内容等
■ B	<ul style="list-style-type: none">・私は、Aの妻になります。本件物件には、Aと子らの5人で居住しています。猫1匹を飼っています。・約3、4年前に台所で水漏れがあり、床等の補修はしましたが、シンクの下の変更はしていないので濡れた状態のままと思われます。・1階の内壁のクロスが浮いてきたので張替えをしています。・引き戸等の建付けが悪いと思います。・シロアリ予防等のため防虫剤を撒いています。
執行官の意見	
<p>1 物件1土地はほぼ平坦であり、その全部は物件2建物の敷地となっている。また、同土地は西側目的外土地(市道:41番2)とは等高なカーポート部分を除き、1.6ないし1.8メートル高く、また北側目的外土地(市道:332番3)とは約1.8ないし2.2メートル高く位置する。</p> <p>2 境界については、境界標、側溝及びブロック積み等で区分され概ね確認できる。</p> <p>3(1) 物件2建物の西側玄関前から西側市道に至るまで階段が設けられている(写真①、土地建物位置関係図)。</p> <p>(2) 物件2建物につき、経年に伴う劣化が認められる。外観では、建物基礎部分のヒビ(写真⑩)屋根外周の立て板板金の歪み・錆、外壁のシミ、汚れが見られる。内観は、雨漏り跡(写真⑥、⑦)、床の軋み・沈み込み、天井板の剥がれ、壁・床・柱の破損、キズ、畳表の劣化等が見られる(写真⑤、⑩)。</p> <p>なお、シロアリの被害は不明である。</p> <p>4 本件物件の占有関係は、Bの陳述、関係書類及び現況等から2枚目記載のとおり認めた。</p> <p>5 物件1土地の隣接道路につき、登記記録を調査し、物件1土地の北側に接する目的外土地(332番3)の地目は「公衆用道路」及び目的外土地(41番2)の地目は「宅地」、所有者はいずれも「宮崎市」であることを確認した。</p> <p>6 評価書によれば、「物件1土地は北側で接面する市道より約2メートル超高い部分が存する。宮崎市建築行政課への聴取によれば、物件1土地の北面・西面にはブロック積を含む擁壁が設置されているものの、当該擁壁に係る確認申請はなされていないため、宮崎県建築基準法施行条例第5条(崖条例)が適用される可能性が高いとのことである。</p> <p>なお、崖条例が適用される場合、「崖の上にあつては崖の下端から、崖の下にあつては崖の上端から当該建築物との間に、当該崖の高さの2倍以上の水平距離を保たなければならない」とされている。」とのことである。</p>	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(3枚目)

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
令和8年2月6日 10:30-10:40(10)	宮崎地方法務局	■底地調査 ■公図(白地)・隣接地登記簿取得
令和8年2月6日 11:10-11:20(10)	宮崎市役所	■建物間取図・公課証明書・航空写真(重ね図)請求
令和8年2月12日 15:00-15:40(40)	物件所在地	■現場所確認・占有調査 ■外観写真撮影 ■不在通知書差入れ
令和8年2月16日 11:00-12:20(80)	物件所在地	■評価人同行 ■立入調査・写真撮影等 ■A立会い(聴取)

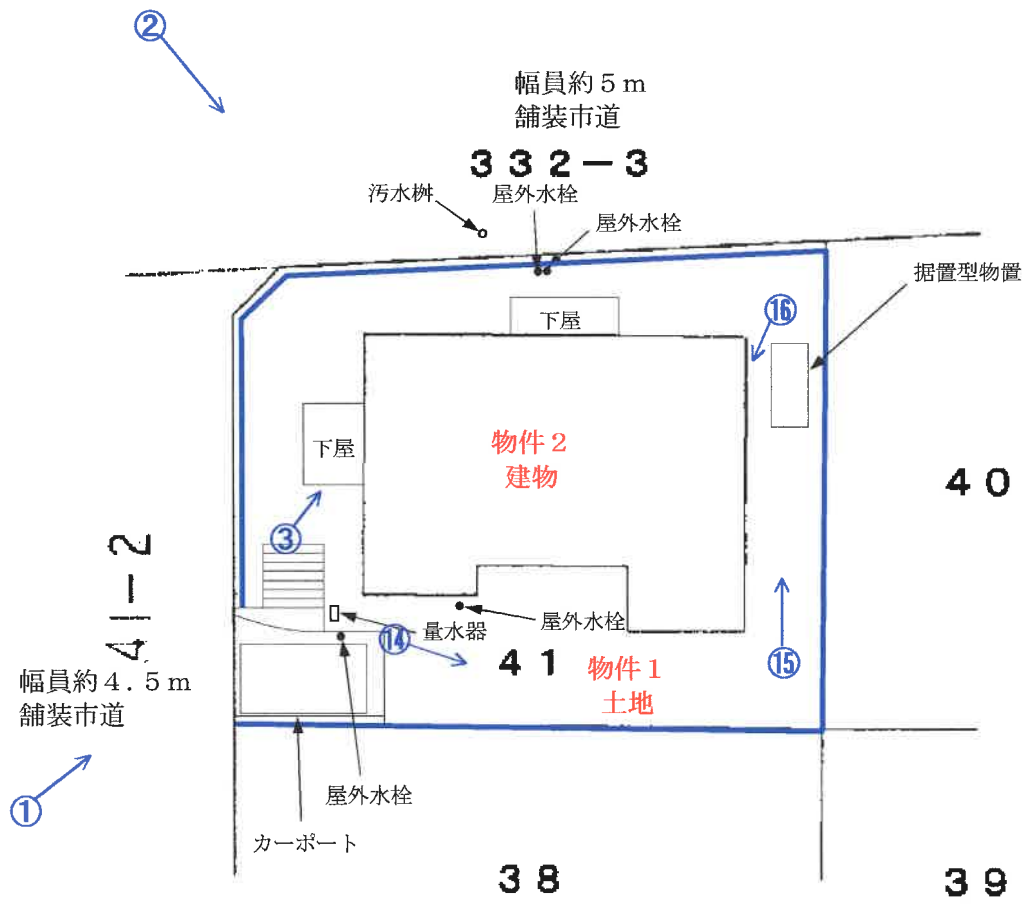
(特記事項)

- 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていることが予想されたので解錠技術者 を同行した。
- 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(4枚目)

凡例

…ブロック等



写真撮影位置・方向 ○ →



縮尺：1/250

土地建物位置関係図

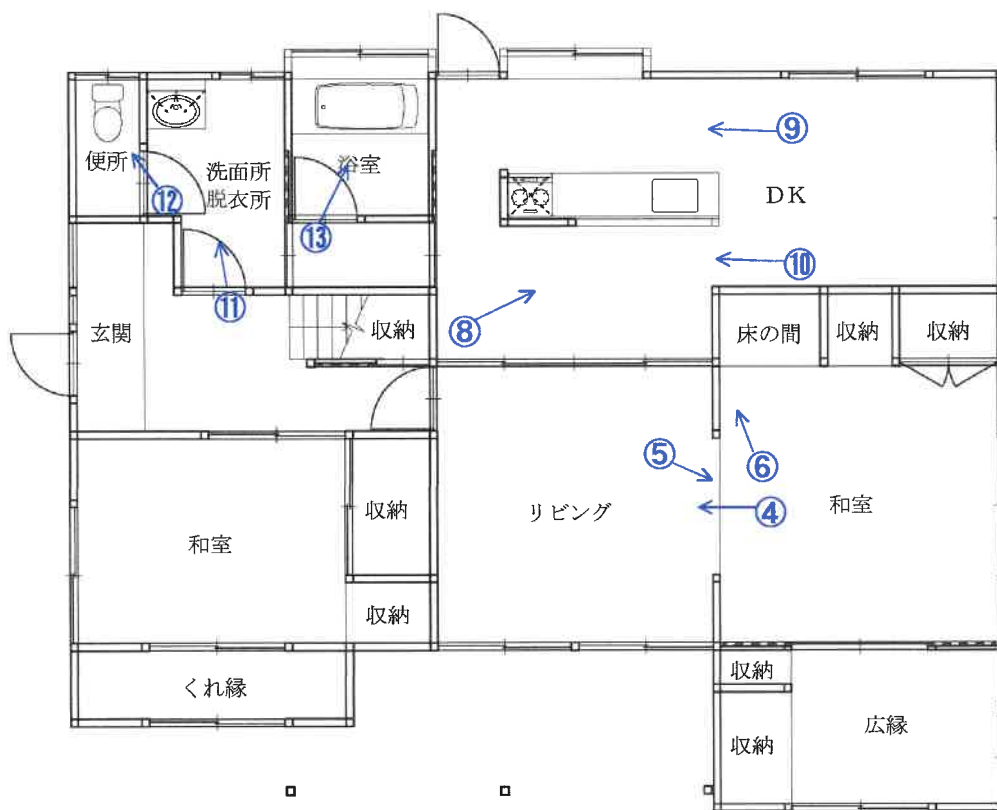
※本図は、土地・建物等の位置を概略的に示したものであり、境界等を確定するものではない。

(6枚目)



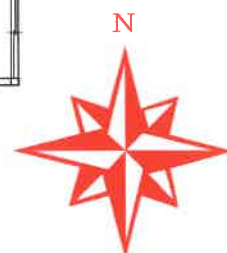
2階

物件2
建物



1階

写真撮影位置・方向○→



縮尺：1/100

間取図

写真①

物件 2 建物



市道

外観 (南西側)

カーポート

写真②

物件 2 建物



市道

外観 (北西側)

写真③



写真④



写真⑤



写真⑥

雨漏り跡の状況



写真⑦

雨漏り跡の状況



写真⑧



写真⑨



写真⑩ 壁の破損



床の劣化状況

写真⑪



写真⑫



写真⑬



写真⑭



写真⑮



簡易物置

写真⑯



基礎ヒビ割れの状況

令和 8年(ケ)第 1 号
令和 8年 2月16日現地調査
令和 8年 3月 2日評 価
現況調査担当 佐藤 浩二 執行官

宮崎地方裁判所 御中

評 価 書

評 価 人 不動産鑑定士
黒 木 勇 人

第1 評価額

一 括 価 格	
金	4,376,000 円
内 訳 価 格	
物件1 (土地)	金 3,007,000 円
物件2 (建物)	金 1,369,000 円

【付記事項】

- 1 一括価格は、物件1・2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登記	現況
1	所在地 地番 地目 地積	宮崎市桜ヶ丘町 41番 宅地 291.64㎡	登記記載のとおり
2	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	宮崎市桜ヶ丘町41番地 41番 居宅 軽量鉄骨造鉄板葺2階建 1階 104.56㎡ 2階 26.83㎡	登記記載のとおり
番号	特記事項		
	なし		
番号	住居表示		
	桜ヶ丘町3番12号		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	JR日豊本線「宮崎」駅の北西方・道路距離約4.1km 宮崎交通バス「南桜ヶ丘」停留所の北西方・道路距離約250m (附属資料「位置図」参照)			
付近の状況	戸建住宅が連たんする地域			
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分	市街化区域		
	用途地域	第1種低層住居専用地域		
	建ぺい率	50%		
	容積率	80%		
	防火規制	-		
その他の規制	外壁後退1m、高さ制限10m			
画地条件	地積	291.64㎡		
	間口・奥行	約18.9m・約16m		
	形状	ほぼ長方形		
	境界等	地積測量図が備わっており、同図上では確認できる。 現地にて、周辺隣接地との間には境界標が存するとともに、ブロック積、道路等で区分されており明確である。		
その他	カーポート部分は概ね道路と等高で、物件2建物敷地周辺より約1.6m低い、各部分の地勢は概ね平坦である。			
接面道路の状況	北側で幅員約5m舗装市道に約1.8～2.2m高く、西側で幅員約4.5m舗装市道に約1.6～1.8m高く（カーポート部分は概ね等高に）接面する角地			
土地の利用状況等	物件2建物（居宅）の敷地として利用されている。 その他の詳細については「現況調査報告書」記載のとおり			
供給処理施設		前面道路の敷設	目的物件への接続	備考
	上水道	あり	あり	
	下水道	あり	あり	
	都市ガス	あり	あり	
災害等の危険性	津波ハザード	なし	国土交通省 重ねるハザードマップ（評価時点）	
	洪水ハザード	なし		
	高潮ハザード	なし		
	土砂災害警戒区域等	なし	宮崎県土砂災害警戒区域等マップ（評価時点）	
	その他	なし		
埋蔵文化財の有無及びその状態	宮崎市教育委員会への聴取による限り、周知の埋蔵文化財包蔵地に該当しない。			
土壌汚染の有無及びその状態	過年度の住宅地図・登記簿による地歴調査及び目視可能な範囲での調査による限り、土壌汚染の可能性を疑わせる端緒は確認できなかった。			

(前頁より続く)

特 記 事 項	<ul style="list-style-type: none">・ 物件 1 土地の東端付近にスチール製の据置型物置が存する。・ 物件 1 土地の南西端付近にカーポートが存する。・ 物件 1 土地は北側で接面する市道より約 2 m 超高い部分が存する。宮崎市建築行政課への聴取によれば、物件 1 の北面・西面にはブロック積を含む擁壁が設置されているものの、当該擁壁に係る確認申請はなされていないため、宮崎県建築基準法施行条例第 5 条（崖条例）が適用される可能性が高いとのことである。なお、崖条例が適用される場合、「崖の上にあっては崖の下端から、崖の下にあっては崖の上端から当該建築物との間に、当該崖の高さの 2 倍以上の水平距離を保たなければならない」とされている。なお、詳細については、両課に再確認すること。・ その他の事項は「現況調査報告書」記載のとおり
---------	---

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区分	主たる建物	
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日（登記記載）：昭和45年8月10日新築 平成3年月日不詳増築 経過年数：約55年（新築後） 経済的残存耐用年数：0年（経済的耐用年数超過）	
仕様	構造	軽量鉄骨造
	屋根	鉄板葺
	外壁	サイディング
	内壁	砂壁調壁紙、クロス貼、プリント合板貼ほか
	天井	クロス貼、合板貼、化粧ボード貼ほか
	床	フローリング、畳、カーペットほか
	設備	電気設備、給排水・衛生設備ほか
床面積（現況）	延131.39㎡ 登記記載のとおり	
現況用途等	現況用途：居宅 間取り：4LDK	
品等	普通	
保守管理の状態	経年相応の物理的な損傷・摩滅等が見られ、その他、以下の事項が挙げられる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ペット（猫1匹）が屋内で飼育されている。 ・クロス・壁紙の剥がれ、破れ、部分的な浮き、落書き等の汚損が見られるほか、フローリングや畳の擦れ等が目立つ。 ・1階和室には床板等の腐食が疑われる沈み込みが感じられる箇所がある。 ・1階南東端和室の天井にはひび割れが見られる。 ・建物基礎にクラックが見られる。 ・2階西側洋室の天井に雨染みと推定される染みが見られる。 ・屋根の塗装劣化が著しく、部分的には錆等も見られる（占有者への聴取によれば、3～4年前に1階DKで雨漏りが生じたとのこと。なお、その際に該当箇所の屋根及びDKの内装を補修し、その後の雨漏りは認められないとのこと）。 以上より、保守管理の状態は劣る。	
建物の利用状況	占有状況は「現況調査報告書」記載のとおり。	
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・対象建物の北面及び西面に下屋が存する。 ・対象建物について、建築時期・構造・種類等の要因を踏まえ現場調査を行った結果、アスベスト含有建材が使用されている可能性は否定できない。なお、アスベスト使用の詳細については専門調査機関の分析調査を要する。 ・その他の事項は「現況調査報告書」記載のとおり。 	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

(1) 建付地価格 (物件1)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/m ²) ア	個別 格 差 イ	地 積 (m ²) ウ	建付 減価 エ	持分割合 オ	建 付 地 価 格 (円) ア×イ×ウ×エ×オ
1	49,300	0.83	291.64	1.00	1.00	11,934,000

ア 標準画地価格 (公示価格等からの規準)

地価公示 公示地 宮崎-35

公示価格等 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $64,900\text{円/m}^2 \times 103.0/100 \times 100/102 \times 100/133 \approx 49,300\text{円/m}^2$

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：方位+2% 相乗積1.02

◇地域格差：街路+2%、環境+30% 相乗積1.33

イ 個別格差：画地 (角地+2%、道路との高低差-10%) 0.92 (同条件内は相乗積)、
 行政 (崖条例適用の可能性-10%) 0.90 相乗積0.83

ウ 地 積：登記数量による。

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

オ 持分割合：登記記載のとおり。

(2) 建物価格 (物件2)

目的建物 (カーポート等を含む) の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/m ²) ア	現況延床面積 (m ²) イ	現 価 率 ウ	建 物 価 格 (円) ア×イ×ウ
2	170,000	131.39	0.01	223,000

ウ 現価率

・経済的耐用年数を相当に超過していることを踏まえ、0.01と査定した。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

(1) 土地利用権等価格

番号	建付地価格(円) ア	土地利用権等割合 イ	及ぶ範囲 ウ	土地利用権等価格(円) ア×イ×ウ
1	11,934,000	0.30 法定地上権	1.00	3,580,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を30%と査定した。

(2) 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる 価格(円) ア	土地利用権等 価格の控除 及び加算(円) イ	占有減 価修正 ウ	市場性 修正 エ	競売市 場修正 オ	評 価 額(円) (ア±イ)×ウ ×エ×オ
1	11,934,000	-3,580,000	/	0.60	0.60	3,007,000
2	223,000	+3,580,000	1.00	0.60	0.60	1,369,000
一括価格(合計)						4,376,000

ウ 占有減価修正：占有状況より必要なしと判断した。

エ 市場性修正：以下の理由により、市場性が劣ると判断した。

- ・宮崎県建築基準法施行条例第5条（崖条例）が適用される可能性が高く、売却困難性を有すること。
- ・屋内でペットが飼育されていること。
- ・建物について、経済的耐用年数超過後、さらに相当期間が経過し老朽化等が進んでいること。
- ・汚損・破損箇所等も多く見られ、保守管理の状態も劣ること。

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

1 標準画地価格の査定

公示地価格（宮崎－35）

所 在：宮崎市小松台東1丁目11番16

価 格：64,900円/㎡

位 置：JR日豊本線「宮崎」駅約5,200m

価 格 時 点：令和7年1月1日

地 積：224㎡

供給処理施設：水道・下水・ガス

接 面 街 路：南東側幅員約6.0m舗装市道に接面

用途指定等：第1種低層住居専用地域（建ぺい率40%、容積率60%）

地域の概要：中規模一般住宅を主とする高台の分譲住宅地域

2 固定資産税価格（令和7年度 公課証明による）

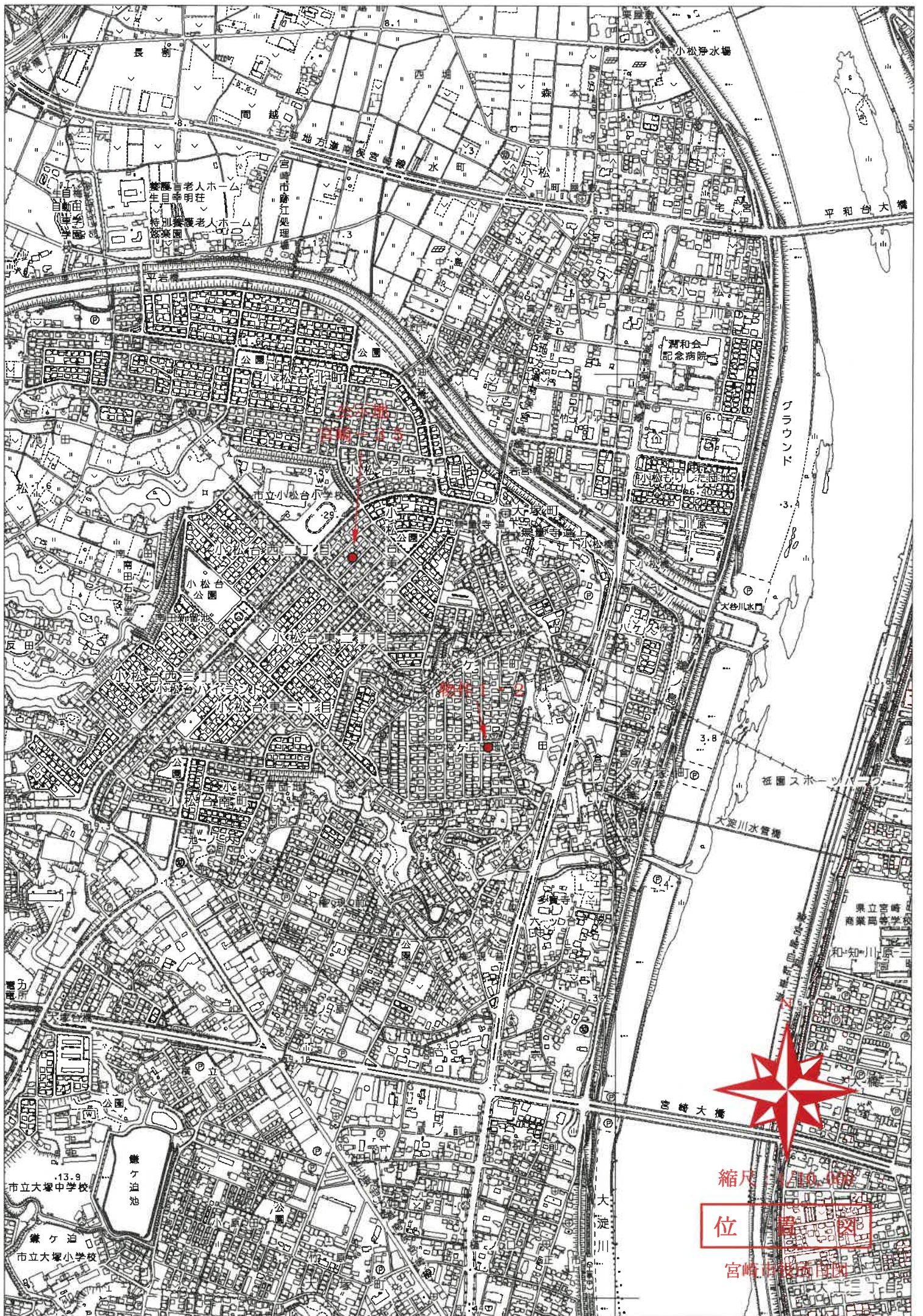
物件1 10,573,699円

物件2 1,484,251円

第7 附属資料

- 1 位置図
- 2 公図写
- 3 地積測量図写（縮小）
- 4 建物図面・各階平面図写（縮小）
- 5 土地建物位置関係図
- 6 間取図
- 7 現況写真

以 上



小松浄水場

平和台大橋

養護老人ホーム
生田幸明荘
特別養護老人ホーム
松葉園

潮和会
記念病院

市立小松台小学校

小松台公園

大谷川水門

大谷川水門

益園スポーツ

大谷川水管橋

県立宮崎
商業高等学校

和知川

宮崎大橋

大谷川

縮尺 1/10,000

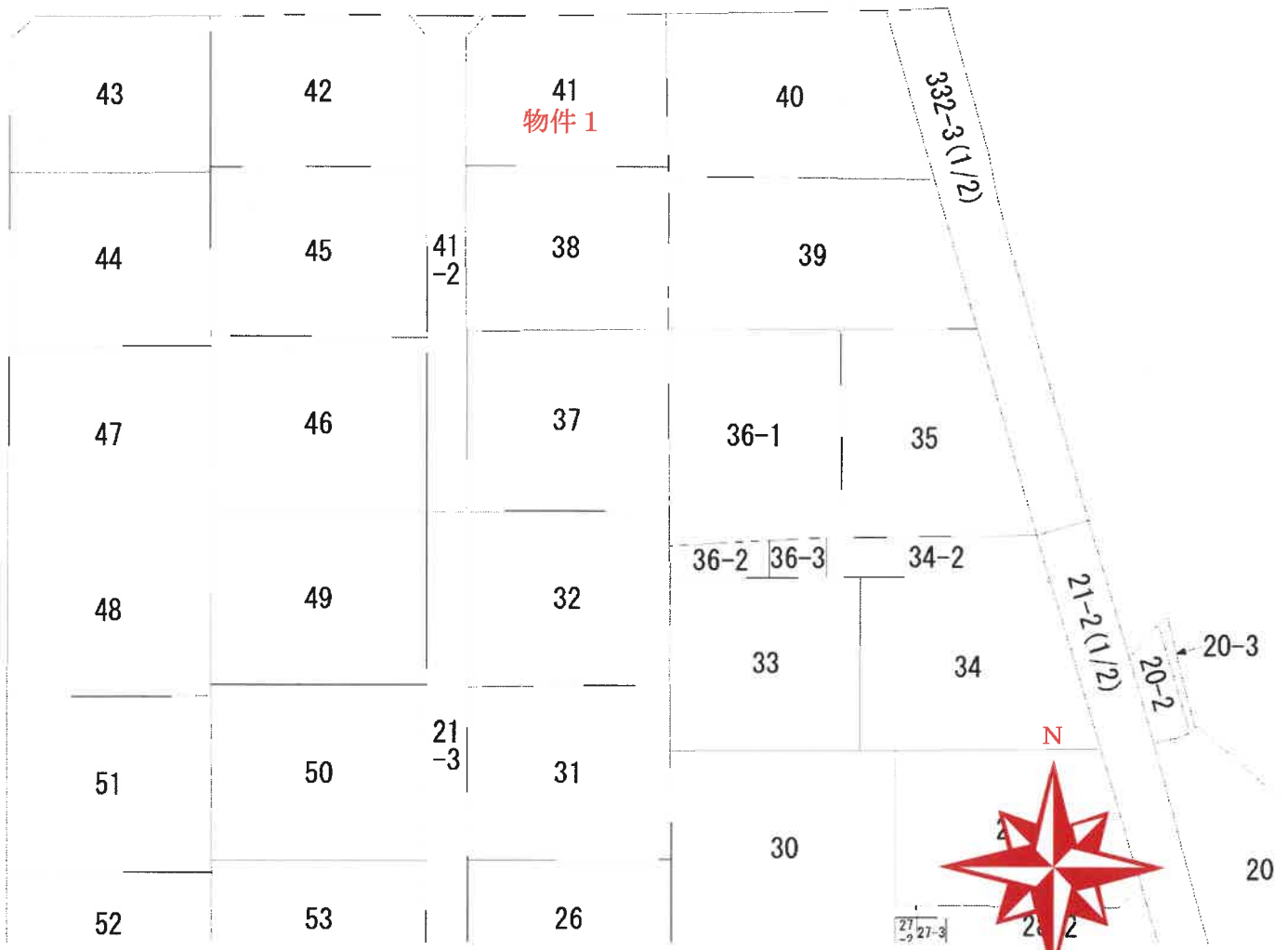
位置図

宮崎県技術図院

市立大塚中学校

鎌ヶ池

市立大塚小学校



縮尺：1/600

公 図 写

宮崎地方法務局 本局

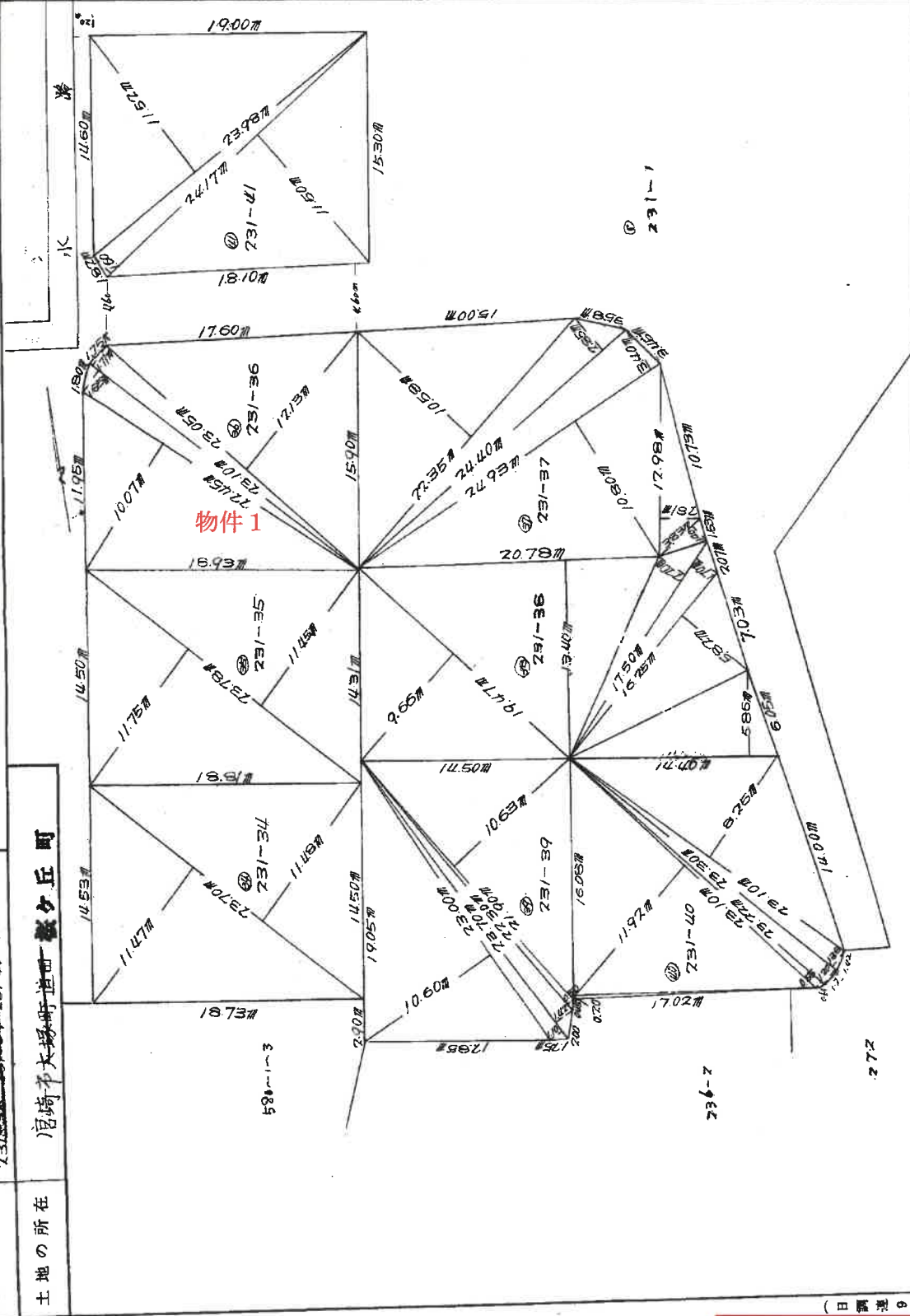
登記年月日：昭和43年12月25日

平間43年12月25日登記 前231後 新37.38.41.40.39.36.35.310

地番	37 38 41 40 39 36 35 310
土地の所在	宮崎本大塚町西側ヶ丘町

No. 5/8-1

作製年月日	昭和43年12月20日
作製者	[Redacted]
申請人	[Redacted]



(日本土地家屋調査士会連合会 用紙)

636198

縮尺	1/300
----	-------

地積測量図写

宮崎地方法務局 本局
(原図をA4に縮小)

新

後

前

積

測

量

地番	37 38 39 40 41 42 43 44	37 38 39 40 41 42 43 44	41 40 39 38 37 36 35 34	41 40 39 38 37 36 35 34
土地の所在	宮崎市大塚町追田 横地町			
作製年月日	昭和43年12月20日			
作製者	[Redacted]			
申請人	[Redacted]			

②	23.70 x 11.47 = 271.8390 23.70 x 11.48 = 272.0760 合計 = 543.9150 1/2 = 271.9575 規積 = 271.9575㎡	③	19.47 x 9.66 = 188.0802 20.78 x 13.40 = 278.4520 17.50 x 2.20 = 38.5000 17.50 x 1.70 = 29.7500 16.25 x 5.82 = 94.5750 14.46 x 5.86 = 84.7356 合計 = 714.0928 1/2 = 357.0464 規積 = 357.0464㎡	④	23.98 x 11.57 = 276.2496 24.17 x 1.60 = 38.6720 24.17 x 11.50 = 277.9550 合計 = 592.8766 1/2 = 296.4383 規積 = 296.4383㎡
⑤	23.70 x 11.47 = 271.8390 23.70 x 11.48 = 272.0760 合計 = 543.9150 1/2 = 271.9575 規積 = 271.9575㎡	⑥	23.00 x 10.60 = 243.8000 23.70 x 1.10 = 26.0700 23.70 x 1.42 = 33.6540 22.30 x 0.50 = 11.1500 21.90 x 10.63 = 232.7970 合計 = 547.4710 1/2 = 273.7355 規積 = 273.7355㎡	⑦	17.02 x 0.20 = 3.4040 23.10 x 11.92 = 275.3520 23.22 x 0.55 = 12.7710 23.30 x 1.20 = 27.9600 23.30 x 1.38 = 32.1540 23.10 x 6.25 = 144.6750 合計 = 547.2160 1/2 = 273.6080 規積 = 273.6080㎡
⑧	22.35 x 10.58 = 236.4630 24.40 x 2.85 = 69.5400 24.93 x 3.40 = 84.7620 24.93 x 10.80 = 269.2440 12.98 x 2.81 = 36.4798 3.83 x 1.40 = 5.3620 合計 = 701.8408 1/2 = 350.9204 規積 = 350.9204㎡	⑨	22.45 x 10.07 = 226.0715 23.10 x 1.65 = 38.1150 23.10 x 1.71 = 39.5010 23.05 x 12.13 = 279.5965 合計 = 583.2840 1/2 = 291.6420 規積 = 291.6420㎡	⑩	22.35 x 10.58 = 236.4630 24.40 x 2.85 = 69.5400 24.93 x 3.40 = 84.7620 24.93 x 10.80 = 269.2440 12.98 x 2.81 = 36.4798 3.83 x 1.40 = 5.3620 合計 = 701.8408 1/2 = 350.9204 規積 = 350.9204㎡

物件 1

(日調連 9)

縮尺 1/

(日本土地家屋調査士会連合会用紙)

636199

地積測量図写

宮崎地方法務局 本局

(原図をA4に縮小)

登記年月日：平成20年2月15日

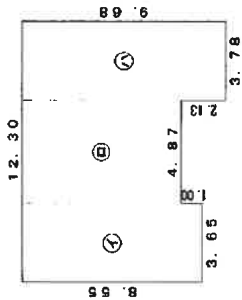
平成20年2月5日 登記

各階平面図

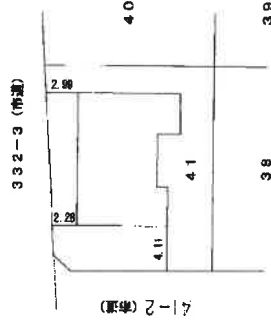
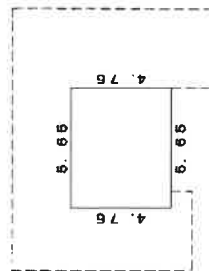
建物図面

家屋番号	41番
建物の所在	宮崎市桜ヶ丘町4-1番地

1階



2階



(単位: m)

(平成20年1月25日作成)

作成者

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

433363

(宮崎県土地家屋調査士会会員用紙)

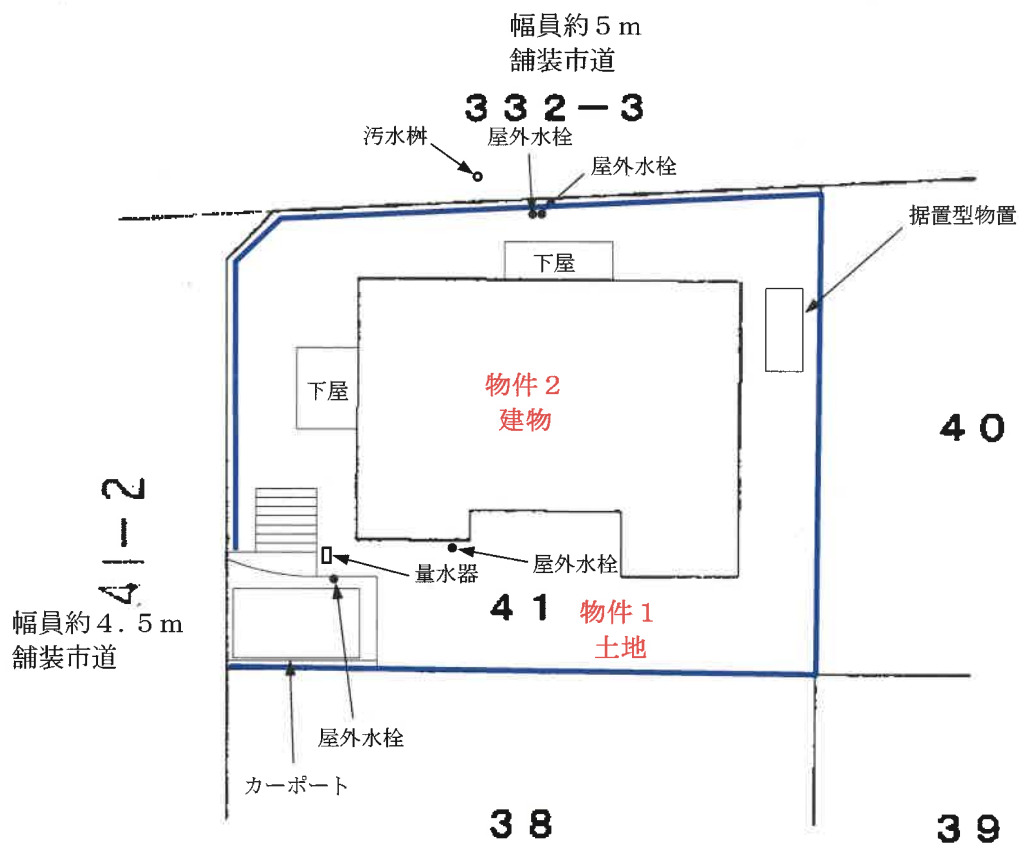
建物図面・各階平面図写

宮崎地方法務局 本局

(原図をA4に縮小)

凡例

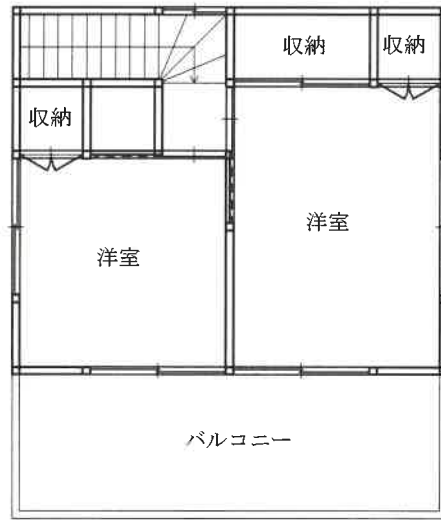
…ブロック等



縮尺 : 1/250

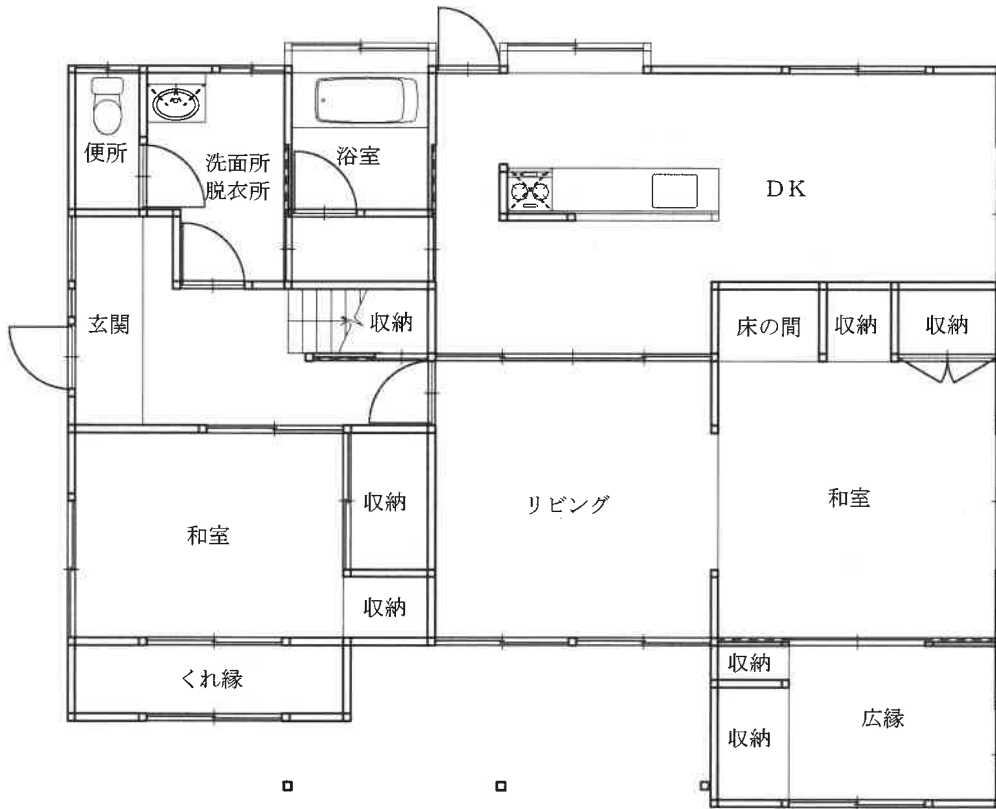
土地建物位置関係図

※本図は、土地・建物等の位置を概略的に示したものであり、境界等を確定するものではない。

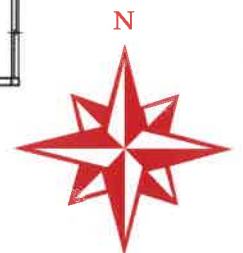


2階

物件 2
建物



1階



縮尺 : 1/100

間取図



南西方より撮影



北西方より撮影



物置（据置型）を撮影